

「学習と部活動の両立」に取り組む、大村高校の様子をお知らせします。

大高インフォメーション ホップステップ

JUMP!

<http://www.news.ed.jp/omura-h/>

〒856-0835 長崎県立大村高等学校 大村市久原 1-591 TEL.0957(52)2660

保護者の方へ メールメイトにご加入ください。



コロナ禍の中でしたが、規模を縮小して予定の期日で入学式を行いました



「両道不岐」のもと 伝統に新たな風を

長崎県立大村高等学校
校長 原 昌 紀

この度、第27代校長として着任いたしました原 昌紀と申します。全国でも屈指の歴史と伝統を誇る本校に赴任する責任の重さをあらためて感じているところです。どうぞよろしくお願いいたします。

昨年度末から新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、例年とは違う年度末、年度始めを迎えることとなりましたが、例年以上に暖かく穏やかな日差しの下、4月8日に入学式・始業式を行い令和2年度がスタートしました。私は着任して早々、大村高校の素晴らしさを実感する日々を送っています。生徒に対して、真摯に向き合う先生方の姿勢はもちろんのこと、授業中の生徒の真剣な眼差し、部活動でエネルギーギッシュに活動する若者らしい生徒の姿等々、輝かしい伝統を受け継ぎ、さらに発展させようとする学校の活気を肌で感じているところです。

私は、本校の担う役割は、心身のバランスのとれた全人的な教育を行い、生徒の可能性を十分に引き出し、大きく開花させ、地域や国、世界に貢献できる、周りの人にとってなくてはならない人材を育成することにあると思っています。生徒たちはその使命に応えるべく、授業や部活動、

学校行事等に意欲的に取り組んでいます。昨年度も、多くの生徒が希望進路実現を果たし、部活動では、県大会はもちろん、九州大会、全国大会へも出場し、その努力は立派な成果に繋がっています。

今年度も、大高の重点目標

- ①「主体性の育成—自ら気づき、考え、行動する—」
- ②「凡事徹底—挨拶・奉仕・マナーの徹底—」

のもと、学習や部活動、学校行事などあらゆる教育活動を通して、これからの社会を逞しく生き抜けるよう、人としての総合的な力つまり「人間力」の育成に努めてまいります。

また、文部科学省によるSSH(スーパーサイエンスハイスクール)指定の3年目に当たり、これを基軸に主体的な学びを更に推進していくことで、深い科学的思考と豊かな発想力を身に付けさせていきたいと思ひます。

入学式の式辞において、生徒たちには、「大高は『才能よりも努力を競う学校』であり、『一生懸命頑張る生徒を一生懸命応援する学校』であり続けたい」と述べました。校是である「両道不岐」のもと、伝統に胡座をかくことなく、新たな風を吹き込み、更なる飛躍の1年になるよう、職員一同精進してまいります。保護者の皆様、地域の皆様には、今後とも本校へのご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

家政科課題研究発表会

2月7日（金）、家政科課題研究発表会が開催されました。

3年家政科39名が、1年間調査・研究・実践してきた内容をそれぞれに5分間にまとめ発表しました。

当日は、1・2年の家政科だけでなく、保護者の方々、先生方にも視聴いただきました。皆さん、実生活に即した研究内容と堂々とした発表に家政科の生徒の3年間の成長を感じてくださったようでした。



家政科着付け講習会

家政科2年生（現3年生）38名が、2月14日（金）和裁1級の検定で作った浴衣で着付け講習会を行いました。講師は、苑田編物物裁学院の井田恵子先生で、お弟子さん方も一緒に来てくださり、浴衣の着付けや帯結びをわかりやすく教えていただきました。



ほとんどの生徒が着付け道具の名称さえ知らない状態からのスタートでしたが、先生方の丁寧なご指導のお陰で、最後には一人で上手に着ることができるようになりました。

また、浴衣を着ての座り方や立ち方等、立ち居振る舞いも教えていただきました。生徒たちは今後機会があれば、ぜひ自分で着付けた浴衣で参加したいと感想を述べていました。

新入生研修

4月10日（金）・13日（月）の2日間、校内において新入生研修を行いました。新入生研修は、クラスと学年の融和をはかること、集団行動を通して、大高生として規律ある行動と学年スローガンである“自主・自律”の精神を育むことを目的とした取り組みです。

入学式直後で、まだ名前と顔が一致しない級友が多い状態でしたが、研修を通じて親睦も深まり、「自ら気づき、考え、行動する」ことの重要性も実感できたようです。

校長先生からの講話や国語・英語・数学について学びに関するガイダンス、探究活動や生徒会活動に関する講話も設けられ、いずれも真剣な様子で話に聞き入っていました。

三密を避けるため、一部実施できない研修もありましたが、生徒たちの緊張した表情も徐々に柔らかくなり、真の大高生に近づけた2日間でした。1年生の成長と活躍を期待したいと思います。



第8回数理探究科課題研究発表会

5月28日(木)、新型コロナウイルスの影響で延期となっていた第8回数理探究科課題研究発表会が行われ、3年数理探究科が、1年間継続してきた理科や数学の研究成果を発表しました。研究の内容はもちろん、プレゼンテーションの技術も併せて審査しました。例年と異なり、保護者や数理探究科1・2年生の参加もなく少し寂しい発表会でしたが、活発な質疑応答で充実した会となりました。審査員および理科職員の審査の結果、長崎県理数科高校課題研究発表会VTR審査会に、次の2グループが本校代表として推薦されました。

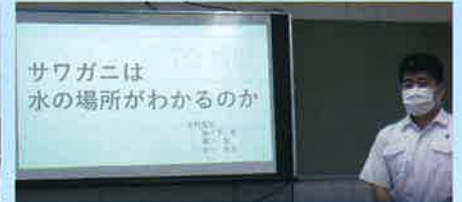
『サワガニは水の場所がわかるのか』

池ノ下隼、早川昇吾・歳川 聖

『オオキンケイギクの発芽条件について』

川本明穂、指方叶夢

どのグループも、高校生の視点で課題を見出し、解決のために工夫を凝らした観察・実験を行い、探究を深めていました。ここで培った探究力は、今後の問題解決に大いに役立つことでしょう。



部活動実績 (令和元年度12月~3月)

ソフトテニス部

- 第49回九州高校新人ソフトテニス競技大会
第2位 福田 千尋(現3年5組 諫早中卒)・吉次 莉沙(現2年6組 玖島中卒)組
- ハイスクールジャパンカップソフトテニス
シングルの部 長崎県代表選考会
優勝 福田 千尋(現3年5組 諫早中卒)
(R2年6月ジャパンカップ北海道大会出場権獲得→大会中止)
- 第3位 本村 好(現3年8組 広田中卒)

男子バスケットボール部

- 長崎県高等学校新人体育大会バスケットボール競技
第3位
(R2年3月全九州高校バスケットボール春季選手権大会出場権獲得→大会中止)

テニス部男子

- 第8回長崎県高等学校冬季テニス選手権大会
個人戦 男子シングルス 優勝 脇川 翔希(現3年4組 玖島中卒)
男子ダブルス 準優勝
脇川 翔希(現3年4組 玖島中卒)・萩尾 翼(現2年3組 大村中卒)組

テニス部女子

- 第8回長崎県高等学校冬季テニス選手権大会
個人戦 女子ダブルス 優勝
里 夏希(現3年4組 大村中卒)・秋丸 沙貴(現3年7組 大村中卒)組

水泳部

- 第29回長崎県高等学校冬季室内水泳競技大会
男子100M自由形 第2位 田中 智志(現2年4組 郡中卒)
男子400M個人メドレー 第2位 山口 和真(現3年1組 郡中卒)

放送部

- 第3回全九州高等学校総合文化祭放送部門
第41回九州高校放送コンテスト宮崎大会
アナウンス部門 優勝 山口 雄大(現3年7組 千綿中卒)
優良賞 田中 藍子(現3年6組 大村中卒)



吹奏楽部

- 第46回長崎県アンサンブルコンテスト
クラリネット四重奏 金賞
佐藤 日奈(現3年5組 西大村中卒)・松本 愛里(現3年6組 郡中卒)
東 成美(現3年5組 玖島中卒)・與崎 梨乃(現3年8組 大村中卒)

令和2年度大学等入試結果

3月1日(日)令和元年度卒業証書授与式(数理探究科第7回(理数科から通算24回)・普通科第72回・家政科第69回)が挙行され、301名の生徒が学び舎を後にしました。今春の卒業生は、中後期試験前は新型コロナの影響が多少あったものの、最後まで時間を惜しんで努力する姿が見られ、その結果多くの生徒が進路実現を果たしました。卒業生の皆さん、この3年間何事にも誠実に、ひたむきに努力した高校生活を心の糧とし、今後ますます活躍されることをお祈りします。

○主な合格者数は以下の通りです。(過年度生も含む)

国公立大学 合格者133名 (国立大学) 九州大学2名・大阪大学1名・筑波大学1名・千葉大学1名
(内現役129名) 広島大学3名・岡山大学2名・熊本大学12名・長崎大学30名
佐賀大学6名・九州工業大学4名・福岡教育大学4名・国立大学医学科1名
(公立大学) 長崎県立大学21名

私立大学 合格者228名 (私立大学) 明治大学2名・中央大学1名・関西学院大学2名
(内現役214名) 立命館大学1名・西南学院大学2名・福岡大学10名
活水女子大学43名・長崎純心大学43名

国公立大学合格者数推移(過去6年間)

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年
現役生	158	136	129	140	120	129
過年度生	14	6	13	7	14	4
合計	172	142	142	147	134	133

令和3年度 大村高校募集定員・選抜方法について(お知らせ)

県立高校では、推薦による選抜が廃止されるなど、次年度(令和3年度)の入学者選抜から大きく方法が変わります。大村高校においても以下のとおり募集定員・選抜方法が改定されました。

1 定員

	数理探究科	普通科	家政科
定員(総数)	40名	240名	40名
うち前期選抜	10名	60名	20名
うち後期選抜	30名	180名	20名

前期選抜は2種類の選抜方法

A: 特色選抜

B: 文化・スポーツ特別選抜

2 選抜方法 以下の配分に基づく総合点によって選抜します。

前期選抜	A選抜(特色選抜)				備考				
	学科等(定員)	調査書等	基礎学力検査	面接	3科合計の定員90名にはB選抜による13名が含まれる				
	数理探究科(10)	60%	30%	10%					
	普通科(60)	60%	30%	10%					
	家政科(20)	60%	30%	10%					
後期選抜	B選抜(文化・スポーツ特別選抜)				備考				
	3科合計で13名	調査書等	基礎学力検査	面接	定員13名はA選抜の定員数90名に含まれる				
		50%	—	50%					
後期選抜	学科(定員)				学力検査(配点の割合)				
		調査書等	学力検査	面接	国	英	数	理	社
	数理探究科(30)	20%	70%	10%	100	150	150	150	100
	普通科(180)	20%	70%	10%	150	150	150	100	100
家政科(20)	30%	60%	10%	100	100	100	100	100	

詳細については、地区別に開催する高校説明会とオープンスクールにおいて説明します。

地区別高校説明会 以下の日程を予定しています。

大村地区(1回目) 8月20日(木) 19:30~20:30 シーハットおおむらさくらホール
 // (2回目) 8月21日(金) 19:30~20:30 シーハットおおむらさくらホール
 // (3回目) 8月24日(月) 19:30~20:30 シーハットおおむらさくらホール
 諫早地区 8月26日(水) 19:30~20:30 諫早文化会館中ホール
 東彼杵地区 8月28日(金) 19:30~20:30 東彼杵町総合会館大会議室

※大村地区の開催については、「三密」を避けるため、中学校単位で参加日を指定する予定です。

オープンスクール 9月6日(日) 13:00~16:00 大村高校

※今年度は「三密」を避けるため、中学生のみの参加とします。